さんか

▼みどりのボランティア
8月3日内藤家墓地、6日泣塔、9月3日十二所果樹園。要申込。鎌倉風致保存会☎23・6621

▼鎌倉史跡めぐり
▽歩いて見よう宿場・門前町〝ふじさわ〟8月3・4・5・9日藤沢駅北口。遊行寺、藤沢宿跡など。▽夏風爽やかな建長寺と境外塔頭円応寺8月23・24・29・30日北鎌倉駅東口。建長寺、円応寺。▽秋の花咲く寺院に愛称あるお地蔵さま9月3・8・15・17日鎌倉生涯学習センター前。安養院、宝戒寺など。▽鎌倉に残る江戸後期の四大建築9月5・6日北鎌倉駅円覚寺側。建長寺、妙本寺など。▽初秋の秘境 台峯緑地から隠れ里へ9月13・16・27・30日北鎌倉駅交番横。光照寺、其中山房跡など。各5百円（交通費・拝観料別）。申込は1週間前までにハガキかFAXで。鎌倉ガイド協会☎24・6548FAX24・6523

▼鎌倉ぼんぼりウォーク
8月6日14時50分、亀岡八幡宮。池子散策路から鶴岡八幡宮へ。5百円。鎌倉歩け歩け協会☎090・2633・3715

▼第75回実朝祭奉納俳句会
8月6日16時～20時、鶴岡八幡宮。16～17時投句。俳人の星野椿さんによる入選者の発表と講評。千円。鶴岡八幡宮☎22・0315

▼逗子文化プラザホールオープンデー
8月7日逗子文化プラザ。9時45分、チケットもぎりなどレセプショニスト体験（小中学生、無料）。14・15時、プロに学ぶ吹奏楽の楽器体験（小学生以上、無料）など。15時、ダンス集団コンドルズのショー（5百円）も。☎046・870・6622

▼歌のサロン
8月10日14時、鎌倉生涯学習センター。懐かしい歌を歌いましょう。千円。古川方☎22・2131

▼自然教育教室「池子の森から地球の道へ」
8月19日10時、逗子の池子の森自然公園。森の中を歩き地球の歴史を体感。逗子在住の小学4～6年。無料。FAXで申込。逗子ロータリークラブ☎FAX046・873・0226

▼鎌倉てらこや
▽てらハウス8月17・18・19・20・21・22・23日大船の千里ビル。午前学び、午後遊び。千円。小中学生と保護者。☎84・9746

▼北鎌倉・台峯の緑をともに
▽山の手入れ8月20日10時、山ノ内配水池横。▽山歩き21日9時、山ノ内公会堂。北鎌倉の景観を後世に伝える基金・望月方☎45・7420

▼第13回福祉教育セミナー
8月22日10時、逗子市市民交流センター。「福祉のまちづくりに向けた福祉教育」をテーマに、逗子の地域福祉活動の報告、講演、グループワークなど。無料。要申込。逗子市社会福祉協議会☎046・873・8037

▼桜の樹名板づくり
8月22日9時、大船駅周辺整備事務所。鎌倉の小学生以下の子ども。無料。申込はメールsakuraaigokai@gmail.comで。砂押川プロムナード桜愛護会☎090・5785・1873

▼らんま先生のeco実験パフォーマンスショー
8月23日10時、鎌倉生涯学習センター。らんま先生のマジックなどで地球環境を考える。鎌倉在住・在勤・在学者。無料。申込は22日までに。市環境政策課☎61・3421

▼フラワーセンター大船植物園のセミナー
A押し花アート教室9月10日10時半・13時半。3千円。B秋のこけ玉盆栽作り9月24日10時・13時半。2千円。C秋のデジカメ教室9月28日9時半・13時半。千円。申込はAは20日まで、BCは31日までに往復ハガキで〒247―0072岡本1018同センターへ。入園料360円。☎46・2188

▼キッズフェスタ 小学生がつくる『けっこんしき』
8月25日11時、長谷の萬屋本店。結婚式のプロに学び、ウェディングプランナー、パティシエなどの仕事を体験。小学生と親。1組千5百円。要申込。☎24・2040

鎌倉生涯学習教養セミナー

8月	22日	しの笛を吹いてみよう	安生通明
	23日	ストレッチとダンス運動	寺坂裕美
	24日	接客と心の関係について	手塚遼一
	25日	音鼓知身（ミニ音楽会付）	菱田博俊・啓子
	26日	楽に美しい帯結びと着物の知識	元泉伎美子
	27日	源氏物語三十九帖「夕霧」	野田富士子
	30日	あの頃、あの歌、実演と語り	奥山敏美
	31日	手ぬぐい一本で作る人形ドレス	矢部基子

10～11時半、鎌倉生涯学習センター。無料。
講師は市生涯学習指導者。申込は同センター☎25・2030

第65回実朝祭短歌大会
谷岡亜紀さんの講演と歌会

8月9日（火）12時半、鶴岡八幡宮直会殿。県歌人会の主催で、県知事賞、鎌倉市長賞、鎌倉朝日賞などが選出される。
歌人・谷岡亜紀さんの講演「百人一首と源実朝」と歌会（作品の講評）、表彰など。資料代は一般千5百円。木村方☎22・3873

季節の心 ③
波に遊ぶ

佐伯 仁

海水浴はいつから…

子供たちの夏休みも始まりました。空には入道雲、街ゆく人の額には汗、そして寝苦しい熱帯夜…暑さから逃れるため、人が求めたのは涼風であり、冷たい水、その代表は海でしょう。海での解放感を演出してくれるのは、カラフルなビーチパラソルです。俳句の季語には「砂日傘」「波日傘」があり、どこか長閑で日本的な情緒を伝えてくれます。

一方、私たちはいつ頃から海水浴に親しんできたのでしょう。古くから水泳は水練と呼ばれ、武術の一つでしたが、レジャーになったのは、明治期からです。明治18年（1888）陸軍の軍医が海水浴に医療効果を認め、出会ったのが大磯海岸でした。以来、ハイカラなレジャー地として逗子、鎌倉、鵠沼など湘南一帯に海水浴場が開かれました。

海への愉しみとは別に先祖は海の彼方に神の世界＝常世を信じ、エビス神を祀り、海に感謝してきました。祭りの際、「みこし」を山頂まで担ぎあげ、遠く光るを見せるのも、燈籠を海へ流すのも、信仰心の表れといえましょう。海と戯れていても、海を崇め、畏れる心はわすれてはならないでしょう。

対い波

購入新図書のリスト抄
鎌倉市中央図書館（6月分）

鎌倉市中央図書館（☎25・2611）は6月に一般304冊、児童書51冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。

▼「日蓮信仰の歴史を探る」寺尾英智著（山喜房佛書林）▼「三浦一族の研究」高橋秀樹著（吉川弘文館）▼「足利持氏」植田真平編著〈シリーズ・中世関東武士の研究〉（戎光祥出版）▼「鎌倉染色彩時記―千年続く古都の色と植物の物語」たなか牧子著（オフィスエム）

▼「藤沢市の昭和―写真アルバム」高野修監修　磯崎三郎ほか執筆（いき出版）▼「湘南戦後文学紀行」ゆりはじめ著（江ノ電沿線新聞社）▼「哲学者に会いにゆこう」田中さをりほか著（ナカニシヤ出版）▼「スマホ時代の親たちへ―「わからない」では守れない！」藤川大祐著〈大空教育新書〉▼「保育の瞬間―「りんごの木」の保育・子育てエピソード」柴田愛子著（学研プラス）

▼「からだの一と」早川ユミ著（自然食通信社）▼「おいしい雑草―摘み菜で楽しむ和食」平谷けいこ 赤間博斗共著 摘み菜を伝える会監修（山と渓谷社）▼「やまとことば50音辞典―自分の名前の美しさに気づく」高村史司著（飛鳥新社）▼「お礼状・季節のご挨拶・お見舞いの書き方―一筆箋とはがきで気持ちを伝える 100作例」浅倉龍雲著（日貿出版社）▼「俳句を遊べ！」佐藤文香編〈小学館ＳＪムック〉▼「忍者の歴史」山田雄司著〈角川選書〉

バまザーリ

▼鎌倉 海のカーニバル
昭和の「鎌倉カーニバル」と「鎌倉アカデミア」の志を受継いだ文化とアートの催し。

▽海のアカデミア7・8月中の夏休み、由比ガ浜海岸や市立第一小学校など市内各所。小学生～高校生と保護者。ビーチコーミングで集めたゴミで作品制作などのワークショップ（要材料費）。

▽海のカーニバル8月27・28日鎌倉海浜公園由比ガ浜地区など。山車や仮装行進隊のエレクトリカルパレード、盆踊り、マーケット、ステージ、海に関する展示など。ルートカルチャーinfo_carnival@rootculture.jp

▼あおぞら園の納涼祭
8月3日16～18時、鎌倉市笛田のあおぞら園。ダンボール迷路、手作りおもちゃの店、ヨーヨーつり、太鼓演奏など。同園☎32・0739

▼ふかさわ夏まつり
8月6・7日12～21時、鎌倉市立深沢小学校校庭と周辺。ずんどこ踊り、灯篭流しなど。原山方☎090・8114・9743

▼第44回清和納涼祭
8月20日17～18時半、鎌倉市植木の障害者生活支援センター鎌倉清和。模擬店、作品販売、かき氷・ポップコーン無料進呈。☎46・8700

▼市民の浜の盆踊り大会
8月21日17～20時、鎌倉中央海水浴場。無料。実行委☎080・1797・6696

▼逗子の市（雨天中止）
亀岡八幡宮境内。▽フリーマーケット8月26日9～15時。雑貨・衣類・手造り品など約20店。▽骨董市27日8～15時。出店者募集。片岡方☎090・5442・3778

▼第16回幸寿会夏祭り
8月27日12～15時、鎌倉市関谷の鎌倉幸寿苑。盆踊り、屋台、ゲームなど。☎42・5388

科学をひもとく科学体験教室（8月）

夏休みに県内の科学館・研究機関・企業が体験教室などで子どもたちが科学に親しむ場を提供。抜粋を紹介。詳細は「サイエンスサマー」HPで。

工作体験	ﾊﾞｰﾄﾞｺｰﾙ（鳥の声のような音を出す道具）作り　1～7日10時半、12時半、14時、15時半。小学生以上。500円	はまぎんこども宇宙科学館☎045・832・1166
生物観察会	磯で魚・ﾋﾄﾃﾞ・ｳﾐｳｼなど水中観察　2・18・19・20日10時。4歳～中学生1900円大人2100円。3日前までに申込	観音崎自然博物館☎046・841・1533
飼育体験	ｻﾒの餌付見学　6・13・20・27日13時。小学生以上。500円	京急油壺マリンパーク☎046・880・0152
	ﾒﾀﾞｶの飼育　7・21・28日13時。小学生以上。500円	
	ｲﾙｶ・ｱｼｶとのふれあい、ﾊﾞｯｸﾔｰﾄﾞﾂｱｰ（各有料）など	
科学の祭典	科学の不思議、科学工作　7日10～15時半。無料	県立青少年センター科学部☎045・263・4471
	はこカメラ作り　27日9時半、13時半。小学3～6年。無料。往復ﾊｶﾞｷで11日までに申込	
天体観望会	火星・土星・月を天体望遠鏡で観察　13日19時。無料	藤沢市湘南台文化ｾﾝﾀｰこども館☎0466・45・1500
自然体験	身近な植物で紙づくり　13・14日13時。300円	花と緑のふれあいｾﾝﾀｰ花菜ｶﾞｰﾃﾞﾝ☎0463・73・6170
見学とﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ	ﾋﾞｰﾁｸﾘｰﾝと漂流物探し　21日9時。無料 ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ（ﾊﾝｶﾁ作り）　～31日。300円	新江ノ島水族館☎0466・29・9960

鎌倉朝日 歌壇

香山 静子 選

新緑に重き茂みをなほ重く姿も音もなき雨の降る　山ノ内 鈴木 栄次
単なる描写に終わらず発想に工夫が見える。
若夏の便りのような風吹きてあわあわと咲く合歓の花揺する　逗子市 湊 美根子
作者自身の感性による上句の把握が新鮮である。
夏の日を浴びて蕃茂く菜園に力みなぎるかぼちゃ転がる　葉山町 近藤 純
転がっているかぼちゃを「力みなぎる」と把えて成功。
あこがれのネイルアートをながめつつ料理する手を思い描きぬ　由比ガ浜 多賀 聖子
白雨去り海の夜空の星のこゑさへづるやうなまたたくやうな　辻堂 柳 蒼柳
初生りのブルーベリーの三粒を青空あおぎ口に投げこむ　笛田 入野 祐江
梅雨曇るさがみの海の突堤に寄せる白波鮑かず眺める　片瀬海岸 川島 俊子
水田に小さき緑の光舞うホタルたちのプロポーズならん　長谷 小峯 雪
傘かしげ目顔で先を譲られる露地ある街に暮らすは楽し　大船 小笹岐美子
幸せの極みと聴き入るCDの妙なる調べは娘よりの贈物　笹目町 出蔵かおる
なやむこと日々ましゆける老いの身よ雨にうたれて光る紫陽花　横浜市 横田千津子
面影を瞼に浮かべ師の君の幸をひたすら祈り継ぐ日々　材木座 貝山 正子

鎌倉朝日 俳壇

志摩 知子 選

青葉風やっぱり大仏美男なり　藤沢 槇野あさ子
青葉風と対応してさわやかで楽しい一句と思う。
極楽へ誘ふよひらや寺の道　辻堂 柳 蒼柳
よひらは紫陽花のこと。極楽へ誘われてゆくようだ。
住所録に斜線引く日や梅雨深し　植木 風見 玲子
また一人友人が消えたなあという淋しさ。
茄子の馬傾きしまま子は供ふ　玉縄 篠田 祥子
お盆の茄子の馬である。ほほえましい感じがある。
ぐいと伸ぶ鉄塔下の立葵　今泉 小林 星子
元気な立葵が見えて嬉しい。
未草水のさざめき谷深し　大船 添田 洋子
未草は睡蓮の正しい名。谷川の美しさも見える。
線路際かやつり草に光る露　片瀬海岸 川島 俊子
眼を病みて夏月うるむうるうると　藤沢市 春山 多喜
支柱棒もう見当らず大茄子　本鵠沼 宗 とし尾
にわか雨畑潤して地虫鳴く　葉山町 近藤 純
湿り気を帯ぶる扇子や重き風　七里ガ浜東 嶋 尚久
手作りをなつかしみ食む柏餅　腰越 大川 昭子
朝一番夏至の海風抜ける部屋　腰越 松原 薫
燕の子小さな駅の顔となる　鵠沼 一色千穂子
泳ぎ子に蚊帳の緑波まつはりて　笹目 出蔵かおる
大けやき日影のカメラ涼しげに　笹田 上田 満喜
傘の群れ虹色なせる梅雨の街　常盤 片岡 和子